



Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

President : Masanori Oowa Address: 〒654-0013 1-1-5 Ote-cho, Suma-ku, Kobe
 Mail : herculesbeatles@gmail.com Tel. : 078-737-0850 Jspan
 URL : http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html

主 題

国際協会会長 Kim Sang-Chae(Korea)
 "Y's Men with the World" 「世界とともにワイズメン」
 アジア太平洋地域会長 大野 勉(神戸ポートクラブ)
 "Make a difference beyond the 100th"
 「100年を越えて変革しよう」 スローガン:「健康第一！」
 西日本区理事 新山兼司(京都トップス)
 "Challenges for the future" 未来への挑戦
 六甲部部长 大野智恵(神戸ポートクラブ)
 寄り添い、分かち合い～『三方よしで、みんな笑顔』
 Snuggle up and share with you "Smile on each side"
 芦屋クラブ会長 大岩雅典
 ワイズメン相互の知識理念の共有

今月の聖句

「だから、人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。」
 マタイ福音書 7章 12節

11月第1例会

と き: 2021年11月17日(水) 19:00～21:00
 と ころ: 芦屋市民センター218号室
 司 会: 島田 恒ワイズ

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. 開会点鐘 | 大岩雅典会長 |
| 2. クラブソング | 斉唱 一同 |
| 3. 聖書朗読 | 羽太英樹ワイズ |
| 4. ゲスト・ビジター紹介 | 島田 恒ワイズ |
| 5. 食前感謝 | 柏原佳子ワイズ |
| 6. 会食・歓談 | |
| 7. 余島キャンプ70周年ビデオ上映(約10分) | |
| 8. 歌とギター弾き語り | 塚原しじみ氏 |
| | 『70～90年代ポップス歌謡』 |
| 9. 事務報告 | 大岩雅典会長 |
| 各事業委員報告 | クラブ事業委員 |
| 10. YMCA報告 | 坂本孝司担当主事 |
| 11. ニコニコ報告 | 坂東幸子ワイズ |
| 12. 誕生日祝い | 大岩雅典会長 |
| | 堤 清ワイズ、五十嵐かほる・福原美鈴(メネット) |
| 13. 閉会点鐘 | 大岩雅典会長 |

| | |
|-----------|-----------|
| 会 長 | 大岩雅典 |
| 直前会長 | 大岩雅典 |
| 副 会 長 | 菅原 進・福原吉孝 |
| 書 記 | 柏原佳子・上野恭男 |
| 会 計 | 羽太英樹 |
| 監 事 | 五十嵐政二 |
| 連絡主事 | 坂本孝司 |
| 六甲部メネット主査 | 上野恭男 |

11

Nov., 2021
 293号

「一息つきました」

会長 大岩雅典

秋となりました、キンモクセイの良い香りが漂い、木々も紅葉しはじめ北海道では初雪も降りました。コロナも終息し繁華街は活気を取り戻し週末のショッピングセンターは大混雑しています。選挙ではやはりコロナの責任を取られた形で政権与党議席を大幅に減らしました。今後コロナ対策は経済復興方向でないと、有権者の支持は得られないことははっきりしたようです。次の参議院選挙までの間、感染対策と経済復興両立させる難しい政策変換が迫られます。

ガソリン価格が世界的に高騰し、日本国民としては他人事では済まされない状況ですが、いくらガソリンが高くても、微力ながらも経済復興に個人個人が貢献していかなければならないと思います。

ワイズでは、今年久しぶりにチャリティーランが開催されます。コロナ過の影響もあり少し形を変えての開催です。ワイズ100周年記念行事の植樹なども行なわれる予定ですし、少しずつですが活気を取り戻しています。

クリスマス祝会も行われますので、本当に今から楽しみです。コロナコロナと大変な一年でしたが、コスモスの咲くころに終息へ向かい一段落です。

まだまだインフルエンザの季節への心配もありますが、一息ついて穏やかな日常が返ってきたこと、当たり前なのがこんなにありがたいことだとは気づきませんでした。災難ではありましたが、日々の感謝を忘れず今回のことを教訓に暮らしていきたいと思っています

10月例会(ZOOM)集計

| 第1例会出席 | | 例会出席率 | | BF切手 |
|--------|-----|-----------|-------|------------|
| メンバー | 14名 | 出席者 | 14名 | 累計 gm |
| ビジター | 4名 | メイクアップ | 1名 | |
| ゲスト | 4名 | 合計 | 15名 | |
| メネット | 4名 | 在籍者 | 18名 | ニコニコ |
| ZOOM参加 | 1名 | (内広義会員1名) | | 15,000円 |
| 合計 | 27名 | 出席率 | 83.3% | 累計 16,000円 |

10月第1例会報告

日時：10月20日(水)18:00~20:00

場所：ホテル竹園芦屋コスモスの間

参加者：大岩雅典会長、五十嵐政二・かほる、上野恭男、柏原佳子、桑野友子、島田 恒・保子、堤 清、中山豊美、羽太英樹・光子、濱瀬真知子、板東幸子、福原吉孝、山口光一、大澤昌子(各ワイズ・メネット)、坂本担当主事

ZOOM参加：菅原 進ワイズ

ゲスト：前島宗甫氏(スピーチ)、井上真二YMCA総主事、渡辺徹也氏、橋本 薫氏、竹林祐子氏

ビジター：廣瀬一雄会長、岩田健司、小野勅紘(各ワイズ)
(西宮クラブ)

7ヶ月ぶりのリアル例会は、ゲスト、ビジター、あわせて27名で始まりました。懐かしさとコロナの時短解除の安心感が相まって久しぶりの例会準備もゲスト・ビジター紹介にも心が弾みます。大岩会長の開会点鐘、クラブソングに続いて羽太ワイズの今月の聖句と聖書の紐解きが語られ「ヨハネ黙示録 14:6」私たちの歩む道は、主の道に繋がっているものでありたいと祈ります。芦屋クラブが地域奉仕の一環として支援している「みどり作業所」副理事長大澤昌子メネットに前期みどり基金を贈呈いたしました。

リアル例会でなければお目にかかれなかった五十嵐ご夫妻も出席され、食前感謝の祈りを捧げていただきました。マスクが無ければ何事の変わりなけれど、の懇親のひとつときを持つことができました。

会食後、神戸YMCA井上総主事は、スライドで神戸YMCAの新築工事からの推移で説明され、20万円のクラブ献金のお礼の言葉もいただきました。



いよいよメインゲスト関学名誉教授前島宗甫氏の講演です。「ファイターズとともに」と題されて、アメフトの迫力ある試合風景が画面いっぱいに映し出されました。「日本1になることを目標に何事も鈍感であってはならない。感受性、想像力を育て人間は成長し、豊かな人間力となる」と話された言葉を学生のように心に刻みました。関学アメフトOBの西宮クラブ岩田健司ワイズは、楽しんでいただけましたでしょうか？マイクを向けたかったのですが！

「みどり福祉作業所」作成の誕生日祝いのクッキーを4月~10月までの皆さまに、島田保子、羽太光子メネットから手渡しされました。ニコニコ献金も板東幸子ワイズから報告され、いよいよ大岩会長の閉会点鐘！盛り沢山の例会も無事に！が、そのとき気づいたのです。パナーが、立っていなかったことに！やはり7ヶ月の空白は大きいと反省です。閉会点鐘が響きました。



柏原佳子

ワイズメンズクラブの皆様へ

先日は久しぶりの例会に参加させていただき、皆様にお会いできうれしかったです。

みどり基金として、今回もたくさんの支援金を頂き、ありがとうございました。継続的にいつも私たちを見守り、支えてくださりうれしく思います。



昨年よりのコロナ禍の中、行事、イベントもできなくて、単調な日常生活と感染予防のピリピリした緊張感が続いています。作業所からまだ一人も感染者を出すことなく、ワクチンも全員終えて、最近ようやく落ち着いて過ごすことができるようになり感謝しています。

楽しみにしていた旅行も延期が続いていましたが、ようやく10月15日に観光バスで姫路セントラルパークに行ってきました。感染予防をしっかりと、バスの中から動物を見たり滞在時間も短かったりでしたが、みんなとても楽しんでおられました。今日もみんな元気に公園清掃、市民活動センター清掃、街路樹の落ち葉清掃に出かけておられます。作業所内で内職を頑張っておられる方もいます。障害があってもそれぞれの場所でこれからも頑張っていきたいです。

頂いたお金は、頑張っているみんなのために大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

芦屋みどり福祉会 大澤昌子

★10月例会に参加された西宮クラブ小野勅紘ワイズの西宮クラブブリン11月号からの抜粋です。

(全文は西宮クラブHPでご覧になれます。)

(前略)特に鮮明であったのは、例の日大事件後の影響も含めて、関学アメフトのファイターズが過去も現在もどのように活躍しているか興味深いお話を伺った。

当時鳥内監督を中心としてKGは如何にあるべきかが多くの関係者中心に議論されてきた。しかし、ファイターズの姿勢は変わるものではない。

というのは2003年8月の合宿でチームの中心選手であった、平群(へぐり)雷太君が心臓発作で急死した。学生たちは記念会を行ったが衝撃は大きかった。そんな中で学生達の中から、「先生祈って下さい」という声が上がった。それ以来ファイターズでは試合の前の10分間を利用して2分間、聖書を読み祈りの習慣を守っている。これは部長や監督が命じたものではなく学生たちが自主的に行っているものだ。それにより学生たちはお互いに語りかけクールダウンさせつつモチベーションを高めてきた。これはいわゆる「腑に落ちる」という言葉そのものである。(中略)

そこには第4代ベーツ院長が提唱されて今やKGの象徴にもなっている“Mastery For Service(奉仕のための練達)”の意味が大きい。そこには「自由」がなければならない。まず自由があり、つかみ取る自由、輝いている自由、そこにファイターズの存在意義がある。1995年の阪神大震災以後ボランティアの意義が叫ばれているが、ボランティアにもこの“MFS”の自由が生きている。祈りと自由の上に“MFS”の体現をファイターズが経験して世に送り出している。(後略)

魅せられて X

篠坂幸彦

◆ゴルフシーズン真っ盛り。此のところ『男女日本オープン』又、日本で開催される唯一の米国ツアー大会『ZOZO チャンピオンシップ選手権』が行われる。これにはマスターズ優勝の【松山選手】・東京五輪金メダルの【シヤウフェレ(米)選手】など世界のトップスターが多くやって来る。◆その様な中、ゴルフ週刊誌・最新号での話です。【我が国のゴルフ発祥地である神戸ゴルフ倶楽部】(1903年創設・神戸市六甲)に於て東西の日本シニアプロ8人が集まり【110数年前当時のウェア(ニッカー・ポッカー/膝下迄のズボン)とクラブ(パーシモン・ヘッドでヒッコリー・シャフト/胡桃の木材で作られた。)及び懐かしい近代の『マックス・フライ糸巻きボール』などを使用してプレイをした。】との掲載を見つけた。◆ゴルフを通じて出来る社会貢献について、日本プロ協会・倉本会長の提案もありこの度【神戸市医療従事者へのチャリティ・イベント】として行われたとのこと。(100万円が寄贈された。)◆参加プロは倉本、井土木、奥田、水巻、尾崎(直)、芹澤、牧野、室田プロの面々だった。各プロ評では【ウッドはテンブラ(上に上がる)ばかり…。】【ヒッコリーシャフトはこんなに難しいものとは?】【クラシック・ウェッジでバンカーを上手く脱出。当時からこのクラブ設計をよく考えたものだ。】【クラブ一本づつ顔が違い、個性的で面白いね。】等の声が上がリスコアは別にして【いにしへのゴルフ】を和やかに楽しんでた。との記事だった。◆尚、私の知る限り【現存のクラブハウス】写真①は【1931年にあの米国設計家 W・M・ヴォーリス氏(神戸女学院・関西学院と同じ設計者)】により【改築】されたものでありクラシックなカンツリーハウスそのものです。立派に保存されており【ヴォーリス・ファン】の私にとってはこの上もなく嬉しく……。



◆そして【写真②】は私事で申し訳ないがこの場をお借りして、いつかご披露させて頂きかけた当方・愛蔵の骨董品【ヒッコリーシャフト・皮革巻グリップのパター】(1928年頃スコットランド・ベンセイヤー社製のオール手作りクラブ)です。50年程前に百貨店のクラシック・クラブ特別展示即売会にて、未使用ではないが余りにも美しいだったので、つい【魅せられて】購入した品である。パッティンググリーンでは仲間達と試打して楽しんだが現代物よりスイートスポットが小さく、ヘッドの芯でヒットする事が難しい感じだった。★★★【週刊ゴルフダイジェスト 10/12号】



祝 余島キャンプ 70周年記念キャンプ I

中山豊美

2021年9月18日～20日までの2泊3日、台風で2時間遅れの出発となる。山根さんと行く。それぞれの方法で余島到着。台風にもかかわらず、台風とすれ違ってきましたと埼玉の衣笠さん、東京方面からのキャンプリーダーや Y'sクラブの余島への熱い想いの方々ばかり26名が集う。

同時に森林整備ワークキャンプの学生ボランティアリーダー達、阪田ゼミの元優秀なリーダーで今は社会人5名が東京方面より参加、ロビンロイドさんのゆったり WEEKEND、毎年2回余島にきてパーカッションや竹と木で音を奏で踊る、いつも目一杯余島を楽しんでくれているグループ達とも久しぶりに会えて無事を確認。良かった！

台風一過、青い空にきれいな海に迎えられた私は、時間が押しているのにまずは軽く泳ぎ、ぽっかり浮かんでリラックス、水をかぶり、急いで阪田氏の話へ。



遅れて入ると「ゲノム」ゲノムって何から始まり、横文字が多くわからない。分ったところは「これから先には、希望はない」「皆さんは、後何年生きますか？」と究極の厳しい現実の言葉を発される。方法として？自分たちが受けてきた物を次の世代に「贈与して行かねばならない」この言葉で繋がる！遅れたしノートも取れなく説明できないけど、生きてきた者が子供たちのために皆で力を合わせて、次世代に残したい物を守る体制作りを早くしないと間に合わないと言うことでしょう。

コロナ禍、職員も最低限しかいないし、今は団体のキャンプの受け付けのみでしばらくは細々と続けて行くしかない。「これから皆が力をだし、協力して作り上げて行く」「責任を持って立て直す覚悟がいる」と言うことなのかな？

殆ど初対面の方々と、話す人がいないと思いきや余島を愛

する同じ気持ちの人達が 急接近で一つになるには、時間はいらなかった。同じ気持ちは心地良い事を最初に学んだ。

やさしく何不自由なく過ごせ有り難かったし感謝しかない！夜は若いボランティアの学生さんがバーベキューをしてくれ皆で和気藹々と楽しく食事する。後は満月のようなきれいな月明かりの中キャンプファイアーを囲み昔に返り、ゲームなどする。

19日早朝、中道牧師先生による聖日礼拝がきれいな南の海岸で行われた。さざ波の音が心地よかった。

そして朝食後、北ノ浜に集合のメインイベント「カヌートリップ」！！全員参加で出発。台風一過で海は美しく穏やかでそんなに荒れてなく、皆さん、いい感じで滑るように漕いでおられた。10艇ほどのカヤックは、とても高齢者と思えないくらい壮観で連帯感を感じ、皆で漕ぐ楽しさは格別だ！この年齢でこの楽しさを味わえたなんて本当に素晴らしき人生！



余島一周とまだ先にある世界一小さい海峡「土海海峡」を上り下りして 木陰のある海岸にてパン、携帯ご飯を頂き、もうひと頑張り漕いで帰路へと。リタイアなしで皆さんで GOAL！素晴らしき 光輝高麗者(中山がいう)の面々と若い方々の顔は、自信に満ちて本当に 光輝いていた。この命名の通りだ！正解だ！2時間 7キロの旅だったそうでびっくり。中山と美崎先生は、誰もいない海で泳ぎ贅沢贅沢！気持ちよかった。余島の海は最高！入らなきゃ！ミネラル一杯。 次号へ

聖句 読み解き

この言葉は昔からゴールデン・ルール、黄金律と言われて来たもの。人にしてもらいたい、優しい言葉をかけてもらいたい、と思うことは何でも人にしなさいとイエスは言う。これは人間関係をスムーズにする原点だろう。これは多くの人々が思うことで、キリスト教(新約聖書)に限らず他宗教にも同じような発想が見られる。「自分が嫌なことは、ほかのだれにもしてはならない」ユダヤ教(旧約聖書)。「己の欲せざるところ、他に施すなかれ」論語・孔子。「自分が人から危害を受けたくなければ、誰にも危害を加えないことである」(イスラム・ムハンマドの遺言)。「人が他人からしてもらいたくないと思ういかなることも他人にしてはいけない」(ヒンドゥー経典)。一方、日本人の発想は「人様の迷惑になることだけはするな」。みんな親からこう言われて育って来たのではないか。イエスの発想は「愛されたいならば人を愛しなさい」から来ている。平和と共存の処方箋こそイエスの語ったゴールデン・ルールである。

10月第2例会報告(抄)

場所: 芦屋市民センター205号室

日時: 10月27日(水)18:10~ブリテン 編集会議
18:30~19:55 第2例会

参加者: 大岩会長、上野恭男、柏原佳子、桑野友子、
島田 恒、坂本担当主事、中山豊美、羽太英樹、
福原吉孝、菅原 進(ZOOM 参加)

議事・報告

◆第1例会について

- ・12月23日(木)開催 芦屋クラブクリスマス祝会
日時: 12月23日(木)H竹園3F予約済み
会費: 6,000円 (アルコールはフリー)30
奨励: 権 甲植ワイズ
エンタイナー: 中山ワイズご紹介
人数: 3~40人程度とする(未定)

- ・1月第1例会&2月留学生交流会(開催可能か?)は
時間切れにより11月第2例会で話し合う

◆2022-23年度芦屋クラブ会長の選出

- ・大岩現会長の熱意あるアピールにより3期目の会長と決定
・書記: 菅原 進ワイズ (決定)

◆地域奉仕事業報告

羽太ワイズ

- ・10月18日(月)地域奉仕・環境事業委員会の資料に
基づき説明がなされた(資料別紙)

◆ワイズ100周年記念植樹報告

大岩会長

- ・部での事業とする。
・場所: 第1候補 東遊園地
・西日本区に助成金申請予定
・次期若林部長に引き継ぐ

◆チャリティーラン開催: YMCA 報告を参照ください

- ・協賛金: 芦屋クラブから20,000円
個人3,000円 11月第1例会で周知させる

◆余島シニアキャンプの献金について(ビデオ上映)

- ・第1例会11月17日(水)に報告・検討事項とする

◆会計報告 羽太会計よりなされ承認

◆YMCA報告

坂本担当主事報告

- ・留学生は徐々に増えてはきているが、中国・台湾は少ない
・その他の国から申請はあるが手続きが困難(現状)

書記 柏原佳子

編集後記: 10月号で掲載できなかった余島キャンプ報告
今月号と12月号の2回に亘って掲載します。徐々に落ち着
いてきました。対面の例会が楽しみです 桑野友子

YMCA ニュース

■第23回神戸 YMCA インターナショナル・チャリティーラン2021
2021年度は新型コロナウイルスの影響により、タイムを競う
方式による競技は行いません。

皆さまの都合の良い場所と時間で、歩いた記録、もしくは走
った記録を報告して
ただ「WEB 参加」
と、しあわせの村に
集まっていたいて
開催する「会場参
加」の2方式で開催
参加方法:



- 1) ウォーク&ラン「WEB 参加 11/1 ~11/23」
「会場参加 11/23」

個人もしくは、4名までのグループ(密を避けるため)

○参加費: おひとり 1,000円以上

- 2) 協賛金でのご参加(大会スポンサーとして支援)

チャリティーランの趣旨にご賛同いただける方は、ご協力を
お願いいたします。

この協賛金はすべて「支援金」として役立てられます。

○個人: 3,000円以上

○企業・団体: 1口 20,000円、一口以

■神戸 YMCA 学院専門学校日本語学科入学式

10月18日に、神戸 YMCA 学院専門学校日本語学科の
2021年度後期入学式を執り行いました。未だ、新型コロナウ
イルス感染症拡大の影響による入国制限で入国できない学
生がいることからオンラインで入学式となりました。先輩である
在校生に、各国の通訳を担ってもらい、学校のルールの説明
を行ないました。オンラインで参加をした学生が、いち早く入国



できることを願います。

■神戸 YMCA 学院専門学校ホテル学科

特別プログラム「ボウリング大会」

神戸 YMCA 学院専門学校ホテル学科では、専門的な知識
を習得するための講義、実技だけではなく、さまざまな授業を
実施しています。「特別プログラム」は通常授業とは違い、学
生が企画から運営をします。今回は実行委員会を中心に、当
日まで準備をしてきました。準備運動を始め、応援団、表彰、
お揃いのハチマキ作



りなど、それぞれの役
割を發揮しました。
ゲーム前に学年別で
応援団タイムを作り
ました!「YMCA」の音
楽に乗せて踊る学
年、全員で声を合わせて踊る学年と、とても盛り上がりました♪



コロナ禍、2学年合同でプログラムをする機会が減ってしま
いましたが、感染対策を施し実施する
ことが出来てよかったです。
楽しむ学生達の姿に元気をもら
った1日でもありました。

担当主事 坂本孝司